

平成17年度 豊川事業概要



7.0km地点より上流を望む

事業内容

- 平成13年に策定した豊川水系河川整備計画に基づいて、洪水時の流下能力を確保するための河道整備(低水路拡幅等)を実施する。また、平成16年6月の台風6号出水による災害復旧工事を実施する。
- 堤防除草・護岸等の修繕、河川の巡視等を行い、快適で安全な河川の機能を保持する。
- 「豊川の明日を考える流域委員会」で豊川水系河川整備計画のモニタリングを継続する。

平成17年度 豊川事業費一覧 (単位:百万円)

	平成17年度 当初予算	平成16年度 災害復旧予算・補正予算	平成16年度 当初予算
河川改修事業	511	758	423
河川維持修繕事業	746		566
河川環境整備事業	155	—	56
河川事業調査	3		11
直轄堰堤維持	156		126
河川総合開発事業調査	3		2
建設機械整備事業	1		2
計	1,575	758	1,186



遠隔操縦式による草刈り機

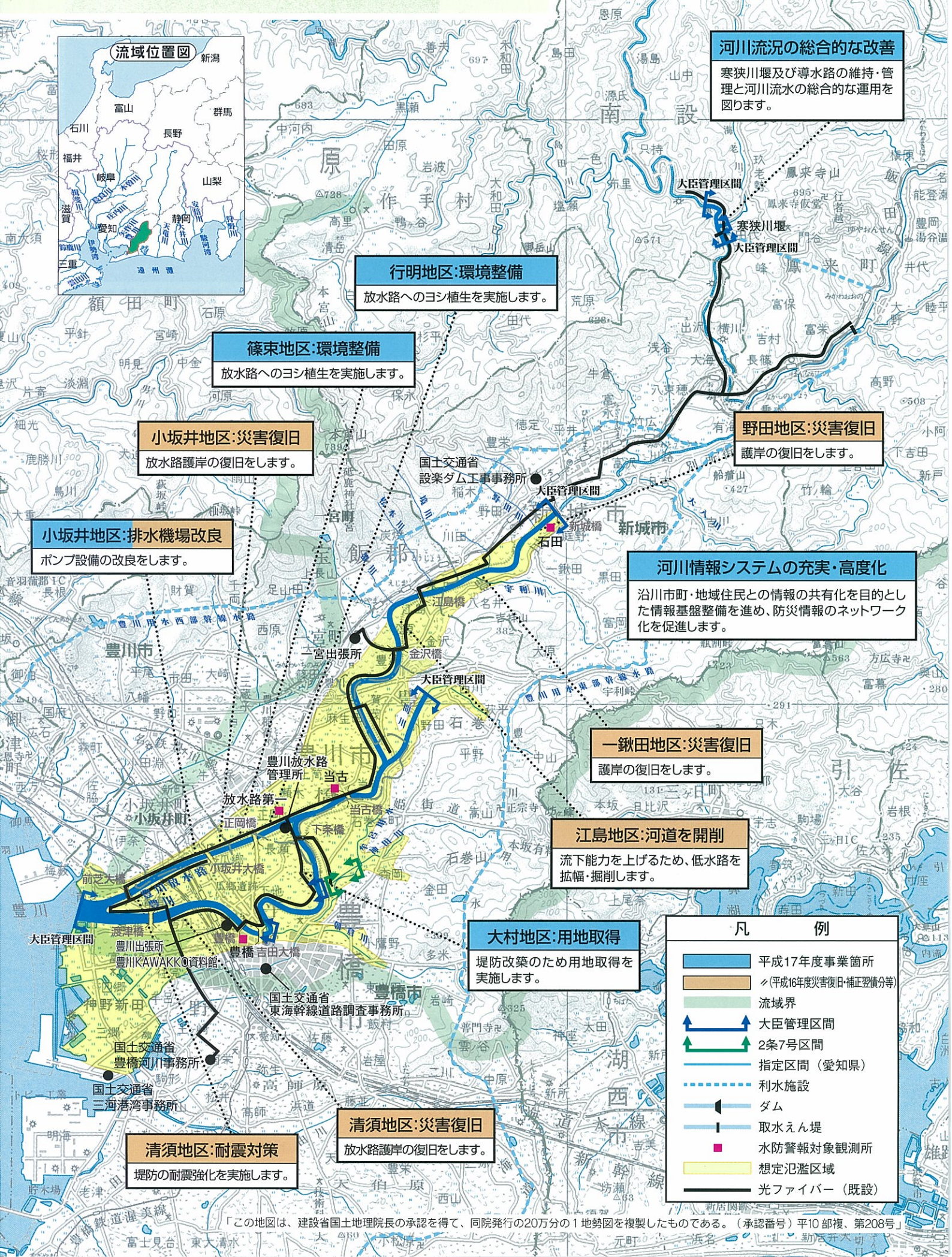


平井災害写真

国土交通省中部地方整備局 豊橋河川事務所

〒441-8149 豊橋市中野町字平西1-6 TEL(0532)48-2111(代表) FAX(0532)48-8100
<http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/> E-mail: toyohashi@cbr.mlit.go.jp

平成17年度豊川主要事業箇所図



河川流況の総合的な改善
 寒狭川堰及び導水路の維持・管理と河川流水の総合的な運用を図ります。

行明地区:環境整備
 放水路へのヨシ植生を実施します。

篠束地区:環境整備
 放水路へのヨシ植生を実施します。

小坂井地区:災害復旧
 放水路護岸の復旧をします。

小坂井地区:排水機場改良
 ポンプ設備の改良をします。

野田地区:災害復旧
 護岸の復旧をします。

河川情報システムの充実・高度化
 沿川市町・地域住民との情報の共有化を目的とした情報基盤整備を進め、防災情報のネットワーク化を促進します。

一鍬田地区:災害復旧
 護岸の復旧をします。

江島地区:河道を開削
 流下能力を上げるため、低水路を拡幅・掘削します。

大村地区:用地取得
 堤防改築のため用地取得を実施します。

清須地区:災害復旧
 放水路護岸の復旧をします。

清須地区:耐震対策
 堤防の耐震強化を実施します。

凡 例	
	平成17年度事業箇所
	〃(平成16年度災害復旧・補正整備分等)
	流域界
	大臣管理区間
	2条7号区間
	指定区間(愛知県)
	水利施設
	ダム
	取水えん堤
	水防警報対象観測所
	想定氾濫区域
	光ファイバー(既設)

「この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図を複製したものである。(承認番号)平10部複、第208号」